

第4回 看護部門長研修コース (看護部門長の「経営革新・実践力強化」)

ALL JAPAN HOSPITAL ASSOCIATION

第4回 看護部門長研修コース (看護部門長の「経営革新・実践力強化」) 参加のお勧め

社団法人 全日本病院協会

会 長 西澤 寛 俊

ご高承のとおり、少子高齢化、経済不況などにより、病院医療をとりまく環境は日々厳しさを増しております。

このような状況下にあっても、高い医療理念に基づいた病院経営を実践していくに当たって、院内最大の職員を擁する看護部門において、いかに医療品質の向上と医業収益の拡大に貢献していくかが重要な課題となっています。

特に、看護師不足・低定着率問題を解消するために、看護師モラルやスキルの向上など部門内マネジメント力強化の重要性が高まっています。

また、多くの病院が赤字経営の現況下、病院経営全体像のなかで看護部門長がその機能を発揮し、他部門と連携しつつ病院経営健全化に主導的役割を果たしていくためには、病院の経済的側面の理解と経営管理力の向上が重要です。

全日本病院協会では、以上のような認識を踏まえ、看護部門長の経営革新・実践力強化を図ることを目的として、看護部門長研修コースを実施することといたしました。

会員各病院の理事長・院長のご理解のもと、積極的なご参加をお待ち申し上げます。

受講のご案内

Outline

- 受講資格 / 現在看護部門長又はそれに準ずる者
- 開 講 日
第1単位 / 平成20年10月25日(土)～27日(月) 2泊3日研修
第2単位 / 平成20年12月12日(金)～14日(日) 2泊3日研修
- 開講時間 / 各単位 1日目13時から、最終日15時まで
- 受講料金 / 全2単位(6日間)
150,000円(テキスト代・宿泊費・食事代含む)
- 受講定員 / 40名
- 会 場 / チサンホテル浜松町
東京都港区芝浦1-3-10
TEL.03-3452-6511 FAX.03-3452-9241
- 申込締切 / 平成20年9月17日(水)

 全日本病院協会

全日本病院協会 医療従事者委員会

お問い合わせ先 / 全日本病院協会 医療従事者委員会
〒101-8378 東京都千代田区三崎町3-7-12 清話会ビル
TEL.03-3234-5165 FAX.03-3237-9366



全日本病院協会

目的は看護部門長の「経営革新・実践力強化」

病院・医療経営を取り巻く環境が、更に厳しさを増している中、看護部門長は、組織のトップマネジメントの一員として管理、運営に参画し、医療の質向上と医療収益の拡大に貢献していくことが求められています。

医療の現場で何が起きているのか、社会は医療・看護に何を期待しているのか。

本研修では、「質の高い医療提供」、「健全な経営」が「患者満足への貢献」「職員満足度の向上」の醸成につなげるために、看護部門長は、なにをしていくべきか。自身の価値観の視点を見つめなおし、自己課題と向き合い、経営革新・実践力の強化を図る事を目的として開講いたします。

3つの狙い

1. 危機感・意識改革
2. コスト意識の醸成
3. 革新・実践力の強化

第1単位

危機感の醸成とコスト意識（問題意識）の醸成

【第1日目】

0. 研修コースガイダンス

講師/経営創研株式会社 佐伯清貴

1. 基調講演「医療制度改革を踏まえた、これからの病院経営」

■医療改革の現状とこれからの病院経営の在り方に対して認識を深める

講師/慶應義塾大学医学部教授 池上直己

2. 自己紹介

■自己の現状や取り組み課題などを交え全体自己紹介を行う

講師/経営創研株式会社 佐伯清貴

3. グループ討議「第1単位グループの行動指針作り」

■生産性・効果性あるグループ活動を行うためのグループの行動指針を作成する

4. 診断・講義「相互理解とチームビルディング」

■「TEG」（東大式エゴグラム）を活用し、効果的な対人対応法を学ぶ

※「TEG」（東大式エゴグラム）

エゴグラム(ego・gram)とは、交流分析における自己分析法の1つです。

【第2日目】

5. 講義「選ばれる病院になるためには」

■医療業界を取り巻く現状への認識を高めると共に、選ばれる病院になっていくための要件を確認する

講師/医療総研株式会社 伊藤哲雄

6. 講義「医療現場の実態（仮称）」

■現場実務者の立場から見た、医療現場の現状・実態を報告する

講師/医療従事者委員会外部委員 野口寿美代

7. グループ討議「看護部門の抱える問題」

■看護部門の抱える問題の共有化を図る

講師/医療総研株式会社 伊藤哲雄

8. 講義「看護部門長に求められる財務知識」

■看護部門長に必要な財務管理知識を習得する

講師/医療従事者委員会外部委員 大沢正行

9. 講義「経営課題解決に役立つ各種問題解決手法の紹介」

■看護部門長が知っておくべき、経営課題解決に役立つ各種問題解決手法について理解を深める

講師/経営創研株式会社 吉崎茂夫

【第3日目】

10. 事例研究「A病院 看護部門長の問題解決ケース」

■事例を通し、看護部門長に求められる問題、課題に対する認識力を高めると共に、問題解決力を涵養する

講師/経営創研株式会社 佐伯清貴

第1単位のまとめ

自習単位

改善の視点での自院診断

■自院に戻り、約1ヶ月間自習を行う。第1単位で学んだ視点で、自院の問題点を診察し、自院の取り組むべき重点課題（テーマ）を整理（診断）、第2単位に参加する。

第2単位

部門長のリーダーシップ・実践力の強化

【第1日目】

0. オリエンテーション

講師/経営創研株式会社 吉崎茂夫

1. グループ討議「第2単位グループの行動指針作り」

■第2単位でのグループの行動指針を作成する

講師/経営創研株式会社 佐伯清貴

2. グループ討議「自病院の点検（宿題）の討議」

■持ち寄った宿題についてグループ内で報告共有化し、整理する

講師/経営創研株式会社 吉崎茂夫

3. 講義・グループ演習「コーチングスキルの習得」

■看護部門長に身に付けていただきたいコーチングスキルを訓練習得する

講師/経営創研株式会社 佐伯清貴

【第2日目】

4. 講義「問題解決方法の説明」

■問題の解決方法を習得する

講師/経営創研株式会社 吉崎茂夫

5. グループ演習「テーマの絞込み・変革目標の設定」

■数ある問題の中から重点的な問題を設定する手順を習得する

6. 講義・演習「問題の阻害要因と推進要因からみた原因分析」

■問題の原因分析をする手法を学ぶ

グループ演習「原因の診断と分析」

7. 講義「解決策の作成と評価決定」

■解決策を案出する方法を学ぶ

グループ演習「解決策の作成と評価決定」

演習「展開戦略の立案(自病院をモデル)」

【第3日目】

8. 講義「アクションプランの作成」

■自病院を念頭に置いて実際の解決手段を構築する

講師/経営創研株式会社 吉崎茂夫

個人演習「個別アクションプランの作成」

9. MQI活動（医療の質向上）の概要説明

■実際の病院での事例からヒントを得る

事例発表（2事例）テーマ「造る」

MQI活動（医療の質向上）の概要説明

講師/医療従事者委員会外部委員 高橋礼子 ほか2名

※ MQI活動（医療の質向上）

MQIは、Medical Quality Improvement の略です。

10. 「看護部門長への今後の期待と役割」

■今後の決意を新たにする

講師/医療従事者委員会外部委員 高橋礼子

16. 閉講式・全体の講評まとめ

全単位の受講者には、「受講修了書」を交付いたします。